

あさみ会報

あさみまちづくり協議会準備委員会広報誌
発行責任者・田村 正
松阪市大宮町209-4
朝見地区市民センター内
電話 0598-51-5643
2005.9.1発行
創刊号

朝見地域コミュニティ 設立に前進!

平成十七年六月二十一日(二十三日)

朝見地区各種団体の、会合の席上、田村正連合自治会長より、仮称「あさみまちづくり協議会」の経過・内容の説明があり、準備委員会の設立の提案がありました。その後、検討協議が行われ、全員一致で承認されました。あさみ当会長は、田村正朝見連合会長を委任して終了しました。

あさみまちづくり協議会準備委員会設立なる!

挨拶、各町説明会の様子が報告されました。

今後は、当準備委員会が、「あさみまちづくり協議会」の設立をするまでの間、鋭意努力して推進していく事になりました。

八月二十六日朝見連合自治会の会合にて、規約の承認、役員を選任がなされ、全会一致で決定されました。

八月三十一日、「あさみまちづくり協議会」準備委員会の発足式が開催され、各役員が紹介の後、田村正会長の挨拶、各町説明会の様子が報告されました。



(朝見センターにてあさみまちづくり協議会準備委員会役員一覽)

- あさみまちづくり協議会準備委員会役員一覽**
- | | | | |
|----|--------|--------|--------|
| 会長 | 田村 正 | 副会長 | 鈴木 三千夫 |
| 書記 | 鈴木 理 | 委員 | 野尻 順一 |
| 委員 | 福永 充 | 奥田 孝治 | 小林 幸生 |
| | 小林 純一 | 倉田 義昭 | 西口 稔 |
| | 藤井 たみ子 | 岡田 浩昌 | 水谷 勉 |
| | 池内 義昭 | 長谷川 光生 | 北川 敏雄 |
| | 野呂 昌美 | 田中 祐治 | 橋本 一男 |
| | 山路 隆生 | 榎本 義謙 | 小川 義治 |
- 顧問 山路 隆生
顧問 榎本 義謙
顧問 小川 義治 (順不同)



あさみ準備委員会発足 会長・顧問

朝見をみんなの力で
安全で住みよい
地域作りに全力!

会長 田村 正
顧問 山路 隆生

今や時代は大きな変革期を迎えています。この大きな時代の流れは、朝見に住む私達にも例外と云う訳には行きません。善きに付け、悪しきに付け、私たち朝見をも飲み込んで、激流となって押し流そうとしています。

この様な変化の時代に、「あさみまちづくり協議会準備委員会」会長の任を拝しました。当会の設立に向け、全力で尽くして参りますので、宜しくお願ひ申し上げます。これからの朝見の将来を展望する時、朝見に住む私たちの想いを、形にして、行動に起こして、地域のごは地域でと言つ、地域住民の自治意識の確立が、大事な時代となりました。

平成十七年六月二十一日と二十三日の両日、朝見地区の各種団体代表の方を招いて、会合を開催、予ねてより計画をいたしておりました「あさみまちづくり協議会準備委員会」の設立を、全員一致で承認して頂きました。この事は、朝見地区の皆様が、地域の未来に想いを寄せられ、愛着を抱かれ、朝見地区の発展を慮られてる事だと感慨を深く致しました。改めて、この紙面をお借り致しまして、朝見地区住民の皆様へ、「理解と協力」に感謝申し上げます。

朝見地区の 発展を計ろう

同全力で推進して参ります。尚、一層皆様の、ご協力とご理解の程、宜しくお願ひ申し上げます。これからの時代は、いつも言われている言葉ですが、少子高齢化がやって来ます。一人暮らしの方や高齢者の方が、安心して暮らせる地域。子供達が安心して学び、遊べる地域を、築いて行かねばなりません。また、近々起こると予想される、東南海地震に備えて、地域でどう対処して行けば良いのか、普段からの防災訓練が、必要ではないでしょうか。

また、朝見地区は、農業を基盤として、成り立って来た地域であり、農業に魅力がなくなり、農業離れが進んでおります。故に、これからこの時代に即した、新しい農業基盤を考へる必要が迫られております。また、昔からある地域の祭りは、今もみんなの心の中に、かがえのまない思い出として、鮮やかに残っています。この文化、歴史の伝統行事を、きちんと現代に位置付けて、将来の子供達に伝えて行く必要があります。この様に私達が将来に思いを馳せる時、朝見地区住民の心は、ひとつではないでしょうか。今までの自治会中心の事業や地域活動では、対処出来なくなると、朝見地区も多様化した生き方、社会構造になって来ました。

また、松阪市も市4町の合併で地域が大きくなり、行政の対応も随分まで行き渡ることが難しい状況です。これから少子高齢化時代になって行きます。国も県も松阪市も、大変な財政難に陥って行きます。今以上の構造改革が必要となって

朝見地区の 発展を計ろう

きます。このように考えると、今までの陳情型の町づくりでは、到底、何も望めません。自分達の出来ることは自分達で、地域のごは地域の力で行っていくという、地域住民の自発の力が、必要となって来ました。

平成十八年四月を目途に、朝見地区住民と日々活動されて各種団体とボランティア活動を志す人達が結集して、「あさみまちづくり協議会」を立ち上げて、行こうではありませんか。そうして、お年寄りから子供達まで「あさみに暮らしてよかったなあ」と、実感できる「あさみまちづくり」を、住民みんなの力で、作り上げて行こうではありませんか。

朝見地区の 発展を計ろう

新しいまちづくりとしての取組みであり、より身近な問題が素早く解決が出来て活性化するのはないでしょうか。

特に朝見地区は、柳田川の流に沿って、自然豊かな穀倉地帯であり、この自然の立地条件を活かしたまちづくりが重要だと思ひます。安全で安心して犯罪や非行の少ない、そして自然の防災を守り、豊かな心のふれあう「まち」にしたいものです。それには、生活の基盤である朝見の農業を支えなくてはなりません。農地基盤の整備、幹線道路や生活道路の改良等、問題は山積みして居ります。何事も、全て、タイミング、チャンスが物事を進める上で重要なポイントであると思ひます。何事も、その時の流れに乗ることが大切だと私は信じて居ります。今、現時点での獲得の勘定だけでなく、自分の真下の足元だけを見つめるのではなく、未永い将来を眺め、私達の子や孫の繁栄のため、一時の我欲を思い切つて棄て、時の流れに沿って朝見地域が良くなる事だっただら進んで協力しようではありませんか。

地域の発展の為、皆で知恵を出し合つて、大きな問題は、国や県にお願ひをして、小さな問題から解決して健康で長生きの出来る明るい「まちづくり」をしようではありませんか。

協力企業募集!
災害が起こった時など、緊急時に機材・重機等で救助作業に、ご協力頂ける企業を募集しています。ご協力頂いた、企業名を「あさみ会報」に、毎回連載させていただきます。

員会が発足したことはまさに画期的なことであり、田村連合自治会長さんをはじめ関係者の方々に深く敬意を表する次第であります。

私たちの郷土朝見は今も昔と同じ豊かな田園風景を見せておりますが、そこに生活する人々は時代の変遷とともに変化してきています。産業の中心であった農業では後継者問題が大きな課題になってきております。また少子高齢化は地域においても大きな課題になってくると思ひます。ことに少子化の問題は深刻です。近頃では町内で遊ぶ子ども姿はほとんど見ることができません。古来より国づくりは人づくりといわれ、朝見の将来を担う子ども達の養育は地域自身がかかればならぬ重要な課題だと思ひます。

その他防災等課題は山積しておりますが地域の力でできることから進めていくことが大事だと思ひます。そして、朝見に住んでいくよかつたと思つ人がひとりでも多くなるようあさみまちづくりを進められたらいいなと思ひます。

自作のスライドを作り 朝見地区 自治会を回る

*「コミュニティ」
なんだらうん?

*「コミュニティ」
必事なのー

*うー
変わるの?

司会：説明会、大変にご苦労様でした。これで朝見地区自治会を説明に回されましたが、全体的な感想はどうでしたか。

会長：各町、沢山の方に参加して頂き、誠にありがとうございました。

司会：更には、「あさみまづくり協議会」とは、具体的に何を表しているのでしょうか。

会長：朝見地区「コミュニティ」を、仮称「あさみまづくり協議会」として、

司会：今はまだ地域「コミュニティ」は、時期早々の声があったそうですね。

会長：そうですね、すぐ貴重意見でした。

司会：このように考え、説明会を開催されたのでしょうか。

会長：地域「コミュニティ」は、そこに住む朝見の皆さんが、如何に関心を持って参加して下さるかが一番大事です。

司会：「あさみまづくり協議会」とは何かーと云う事が、随分と解ってもらったと思います。

司会：他にも声は、どうでしょうか。

会長：①各町には伝統行事があり、それを次世代に残したいという、声もありました。

司会：このように質問・声が多かったですか。

会長：③農業問題で好じょう整備に関する事も話題になりましたが、地域全体の活性化には欠かせない問題が多かったですね。

司会：「あさみまづくり協議会」にも大きな影響があると思いませんか。

会長：「共同生活」の意味ですが、それすら、今はあまり使わない言葉です。

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、



（朝見地区公民館にて）

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、

司会：「共同生活」とは、

会長：「共同生活」とは、



お答えできたかどうか心配ですね。

私達も慣れない中で説明してききましたので、ここまで納得のいく説明が出来たかどうか。これから勉強して行きたいです。

司会：アンケートの内容はどうでしたか。

会長：ほとんどの参加者に答えて頂きました。なかには別紙にまで書いて下さった方もあり、問題意識を持たれ、嬉しいですね。

司会：アンケートでは「協力したい」という方が多かったですね。

会長：ハイ！参加者の70%の方が賛同して下さいます。

司会：最後にまとめとして、会長の抱負を聞かせて下さい。

会長：これからの時代を考えると共生の時代ですね。その時代に一番大事なのは、共に助け合っていく社会ですね。

司会：その設問には、多い順に、防災、地域環境、青少年育成、防犯、心

れあい、でした。一位の防災は50%を越える関心事でした。

この秋には各種団体の協力で、防災訓練を計画しています。

このように横の連携、協力で総合的に防災訓練が出来ることは大切ですね。

始めてですが大成功させたいです。皆さんの参加をお願いします。

若者の世代もほとんど巻き込んで行きたいですね。

若者の世代もほとんど巻き込んで行きたいですね。

若者の世代もほとんど巻き込んで行きたいですね。

若者の世代もほとんど巻き込んで行きたいですね。

若者の世代もほとんど巻き込んで行きたいですね。

若者の世代もほとんど巻き込んで行きたいですね。

ポランテア活動

あさみ会報編集委員募集

当会の趣旨を理解の上、次の三項目を遵守され、やる気満々の方、男女を問いません。

①ご家族の同意を得ること

②守秘義務を厳守がべきこと

③PCを扱えること

*採用人数四名

希望者の方は朝見センター迄ご連絡下さい。

採用決定は、後日連絡します。

会報編集部

皆さまの声、意見が

「あさみコミュニティ」を創ります！

あさみ協議会（略称）が設立に向けて具体的に活動を開始しました。

あさみによるあさみづくりに、皆さまのご自由なご意見・ご提案・質問等をお聞かせ下さい。

連絡先・朝見地区市民センター

でんわ・0598-51-5643（田村・鈴木）

手紙等はセンターのポストに入れてください。

手紙等はセンターのポストに入れてください。

手紙等はセンターのポストに入れてください。

